

## 研修報告 その1

### 『新任者養成研修①～④』

#### 【新任者養成研修①】

- ◇研修日：H29年10月7日（土）
- ◇会場：ウインクあいち
- ◇テーマ：『医療制度改革によるMSWの業務』、『医療費、生活相談その1』
- ◇参加人数：54名

#### 【新任者養成研修②】

- ◇研修日：H29年10月28日（土）
- ◇会場：ウインクあいち
- ◇テーマ：『医療費、生活相談その2』、『医療費、生活相談その3』
- ◇参加人数：54名

#### 【新任者養成研修③】

- ◇研修日：H29年11月11日（土）
- ◇会場：ウインクあいち
- ◇テーマ：『医療費、生活相談その4』、『医療費、生活相談その5』
- ◇参加人数：55名

#### 【新任者養成研修④】

- ◇研修日：H29年11月18日（土）
- ◇会場：ウインクあいち
- ◇テーマ：『面接技術（1）（2）』
- ◇参加人数：53名

#### ◇アンケート

#### 各回のコメント紹介◇

- 個人的にタイムリーに悩んでいた事柄が今回の研修に参加してスッキリしました。どこまでが自分、自分の職場の仕事か、相談に来る患者さんにどこまで応えていくべきか今週ずっと悩んでいましたが、講師のお話を聞いて役割を理解して働くことが大切だと改めて学びました。患者さんの依頼で全て動くことだけが正義ではないとわかりSWとして病院の機能を維持し、働くことが求められるということが聞けて納得出来ました（1回目）
- 高額療養費制度など気になっていたことが聞けて良かったです。掘り下げて自主勉強をし、業務に反映していきたいと思います。（1回目）
- 前半・後半ともに当院ではよく使う制度で、相談に応じられるよう勉強を進めている最中です。何から手をつけて学習すべきか分からず迷子でしたが、今回の資料を基に学びを深めていきます。（2回目）
- 自分で勉強していても、全く理解できず、整理のできていない部分があったことを改めて理解することができた。（2回目）
- 労災保険や傷病手当金については、実際に現場でよく使われていますが、まだまだ知識が不十分だと感じました。今日の研修で学んだことを基にこれから経験を積んでいきながら理解を深めていきたいです。生活保護については事例もあり、実践的でとてもわかりやすかったです。（3回目）
- 現場で実際に紹介している制度の詳しいことがきけて有意義な時間になったと思う。（3回目）
- 入職して半年経ち、直面したのがコミュニケーションの壁でした。今日自分で何が欠けているのかが見えてきた気がします。（4回目）

- 面接に苦手意識があります。話を面接の中から引き出したいのに、なかなか話を膨らませて細かい情報を聞き出すことができません。ですが、今回の研修で学んだ技術をもう一度振り返って次からの面接に活かしていきたいです。(4回目)

## 新任者養成研修会 前半を振り返って

委員長 外山弘幸

今年度も新任者養成研修会が始まりました。研修会は10月～1月まで土曜日午後8回シリーズで実施しています。各回「90分1コマ」の講義を2コマという構成になっています。今年度は、定員人数である60名の方に参加申込みをいただきました。例年よりも早い時期から多くの方から申込みをいただき、受講に関する意気込みを感じました。

受講生の多くの方が今年度入職された方です。すでに相談業務を任されている方が多いですが、その内容は個々人で異なります。そのため時には「内容についていけない」という声をきくこともあります。研修内容は、委員10名で開催される委員会でアンケート内容や他都道府県協会の研修内容なども参考に協議し、シラバスに沿った形で各回の講師の方々にご依頼をさせていただいています。MSWとして最低限知っていただきたいことを盛り込んでいますので、今理解できなくてもいずれ役立つ内容であることを意識しています。講師の方々には現場で実践をされている方になります。現場ならではの、事例を交えながら受講生のメッセージも含めてお話をさせていただいています。

この研修会は知識の習得だけを目的としているものではありません。受講生同士が話をする中で繋がりをつくることも念頭に入れていきます。ここで知り合った受講生と今後お互い支えあえるような場になればと思います。

私たちは、様々な勉強の機会があります。意識的にそのような機会を活用していかないと、実践のみに追われて理論が伴わないということがあります。この研修会をきっかけに、是非協会が行う他の研修会や他団体の行う研修会にも参加していただき、知識習得をしていただければと思います。